

創造力を育てる発問の例

発問のタイプ	社会科: オーストラリアの初期の植民地時代	縄文時代の人々の暮らし
量	最初の船団の乗組員たちがオーストラリアに着いたとき、どれだけの食料を見つけたと思いますか？	土器の材料になる粘土は、どの地域でも取れますか？ 打製石器の石材はどれ位あったのでしょうか？ 打製石器は何回使えたのでしょうか？ 使い捨てですか？ 食料は、何をどれ位、取ることができたのでしょうか？ 竪穴住居は、何日くらいで建てることができたのでしょうか？ また、何年くらい使えたと思いますか？
比較	オーストラリアへの最初の開拓者たちと、アメリカへの開拓者を比較するとどうでしょうか？	獲物を追いかけて生きた時代と、竪穴住居を建てて定住した時代では、何が有利になりましたか？ 反対に、困ることは新たにできなかったのでしょうか？ 磨製石器が登場したあとで、打製石器は使い続けられたのでしょうか？その理由を、説明して下さい(打製石器のほうがよく切れる)。(弥生時代の田能遺跡や武庫庄遺跡や川西加茂遺跡から、二上山産のサヌカイトで作られた打製石器が大量に発掘されています。)
変化	最初の船団の乗組員たちが囚人でなかったとしたら、オーストラリアの開拓はどのように違っていたと思いますか？	季節によって、手に入る食材が変化するとしたら、1年中食べ物を確保するためにはどのような工夫が必要ですか？ どんぐりを食べるとしたら、どんな道具が必要になるのでしょうか？ 生活を支える道具が改良されると、暮らしにどんな影響が現れるのでしょうか？
予測	2100年には、オーストラリアはどんなになっていると思いますか？	貝塚の中から、どんぐりの実、シカや魚の骨などが見つかっています。そこから、何を考えることができますか？ 獣を捕らえることができても、何で獣の皮を切り裂きますか？ 本当に、その辺りに落ちている石で、獣の皮や肉が切れますか？ 石器に使える石材の取れる場所は限られた場所です。同じ産地の石材を加工して作られた石器が多く、遺跡から発見されています。それから、どのような方法で石材が伝わったと考えることができるのでしょうか？ 現在では、打製石器を使うことはありません。それは、いつから使わなくなったのでしょうか？
視点	もし、あなたは最初の船団の乗組員の一人だとしたら、どんな物語が話せますか？	もし、あなたが縄文時代の人だったら、生き抜くために何を最も大切にしたいと思いますか？ たとえば、二上山のサヌカイトを加工した石器が、近畿一円から大量に出土しています。あなたが、二上山から離れた地域で暮らす人だったら、どうやってサヌカイトなどの石材を手に入れますか？ 仮に、二上山のサヌカイトを採取するとすれば、尼崎からどうやって行きますか？ 反対に、石器の石材の取れる場所で暮らしていた人たちは、他の地域の人たちとどのような関わりをしたのでしょうか？
個人的関わり	もし、あなたが最初の白人の開拓者たちが到着したのを見届けた先住民だったとしたら、どんな気持ちがしましたか？	もし、あなたが縄文時代にサヌカイトのとれる地域に暮らしていたら、他の地域の人たちがサヌカイトを求めていたらどうすると思いますか？
価値観の質問	一つの集団が他の集団の土地を取り上げることは許されることでしょうか？ また、その理由は？	定住するようになると、暮らしやすい地域と暮らしにくい地域の差ができます。 定住生活に入ってから、生活に必要な物を手に入れるためには、他の地域で暮らしている人たちとの関わりをどうすればよかったのでしょうか？ 暮らしやすい土地や地域に移住するためには、先に住んでいる人に土地を譲ってもらう必要がでできます。それは許されたのでしょうか？食料は足りるのでしょうか？

資料出所: シェニ・ウィルソン & レスリー・ウィング・ジャン『「考える力」はこうしてつける』新評論 2004年 p.105

※ 質問のタイプの順は、倉橋が入れ替えた(ブルームの「思考の6段階」との一貫性を意識した)。

また、右欄の「縄文時代の人々の暮らし」についての質問例は、倉橋のアイデアである。